

家木鈴 の嘘

岸部一徳 原日出子 木竜麻生 加瀬亮
岸本加世子 大森南朋
監督・脚本・野尻克己

母の笑顔を守るため、
私たちは嘘をつく。



長男の突然の不在。家族は、その悲しみをどう乗り越えたらよいのだろうか。

製作：松竹ロードキャストイング 制作プロダクションハーベストフィルム
配給：松竹ロードキャストイング/ピターズ・エンド ©松竹ロードキャストイング
助成：松竹文化芸術振興補助金・映画創造活動支援事業 一独立行政法人日本芸術文化振興会



拝啓
母さん、お元気ですか？
僕はいま、アルゼンチンにきています。



一つの嘘をきっかけに、家族の想いがあふれだす――。

あまりにも突然に訪れた長男・浩一の死。

ショックのあまり記憶を失った母のため、遺された父と長女は一世一代の嘘をつく。

ひきこもりだった浩一は、扉を開けて家を離れ、世界に飛び出したのだと――。母の笑顔を守るべく奮闘する父と娘の姿をユーモラスに描きつつ、悲しみと悔しみを抱えながら再生しようともがく家族の姿を丁寧に紡ぐ感動作『鈴木家の嘘』。

本作は、橋口亮輔監督(『恋人たち』)、石井裕也監督(『舟を編む』)、大森立嗣監督(『セトウツミ』)ら日本映画を代表する名監督たちの作品で助監督を務めてきた野尻克己の劇場映画初監督作で、脚本も監督みずから手がけたオリジナル。

鈴木家の家長である父・幸男役に岸部一徳、母・悠子役に原日出子、長男・浩一役に加瀬亮、鈴木家の長女・富美役に、ワークショップを経て400名もの応募者から選ばれ、瀬々敬久監督作『菊とギロチン』でもヒロインを務める新星・木竜麻生。そのほか岸本加世子や、大森南朋ら演技派が脇をかため、気鋭の新人監督のデビューに華を添えている。

鈴木家の嘘

監督・脚本：野尻克己

出演：岸部一徳 原日出子 木竜麻生 加瀬亮 岸本加世子 大森南朋

製作：松竹ロードキャスティング 制作プロダクション：ハーベストフィルム 配給：松竹ロードキャスティング/ピタース・エンド

宣伝：ピタース・エンド/シャントラバ ©松竹ロードキャスティング

助成：文部科学省文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

www.suzukikenouso.com



11/16(金)

想いがあふれる ロードショー

新宿駅東口・伊勢丹メンズ館そば	埼玉 MOVIXさいたま 050(6865) 4351	愛知 MOVIX三好 050(6865) 2601	京都 MOVIX京都 050(6865) 3125
新宿ピカデリー	北海道 札幌シネマフロンティア 011(209) 5400	大阪 シネ・リーブル梅田 06(6440) 5930	兵庫 神戸国際松竹 078(230) 3580
03(5367)1144 全席指定・各回入替制 www.smt-cinema.com/site/shinjuku	愛知 ミッドランドスクエアシネマ 052(527) 8808	大阪 なんばパークスシネマ 050(6864) 7125	福岡 11/23(金)祝～ KBCシネマ 092(751) 4268